

知恵と実践の力を理解させるために

山口英

情報セキュリティ補佐官
内閣官房情報セキュリティセンター nisc.go.jp

Feb. 24th, 2008

JSSMセキュリティ公開討論会

1

概要

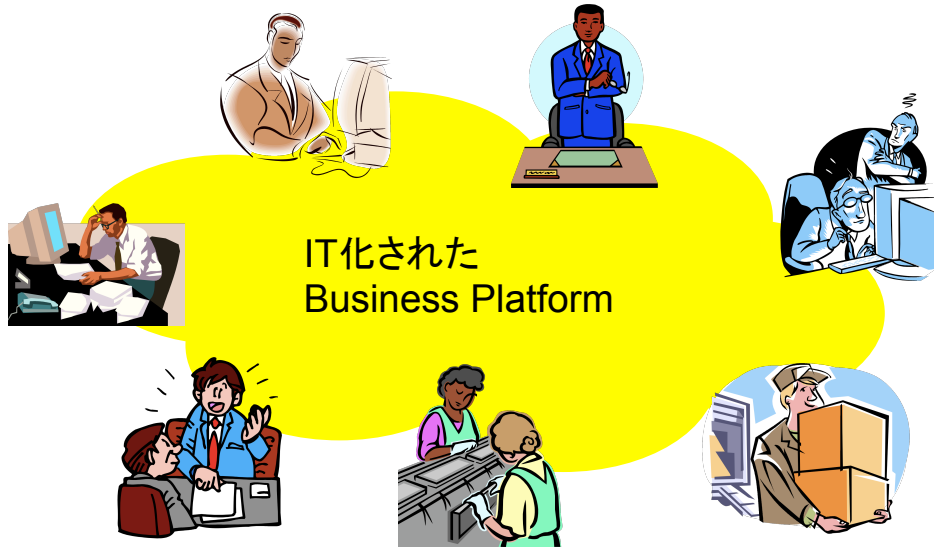
- 情報セキュリティ政策実施における新たな課題の発見
- 次期情報セキュリティ基本計画の策定
- 情報セキュリティ管理は、ビジネスに対する桎梏でしかあり得ないのか

Feb. 24th, 2008

JSSMセキュリティ公開討論会

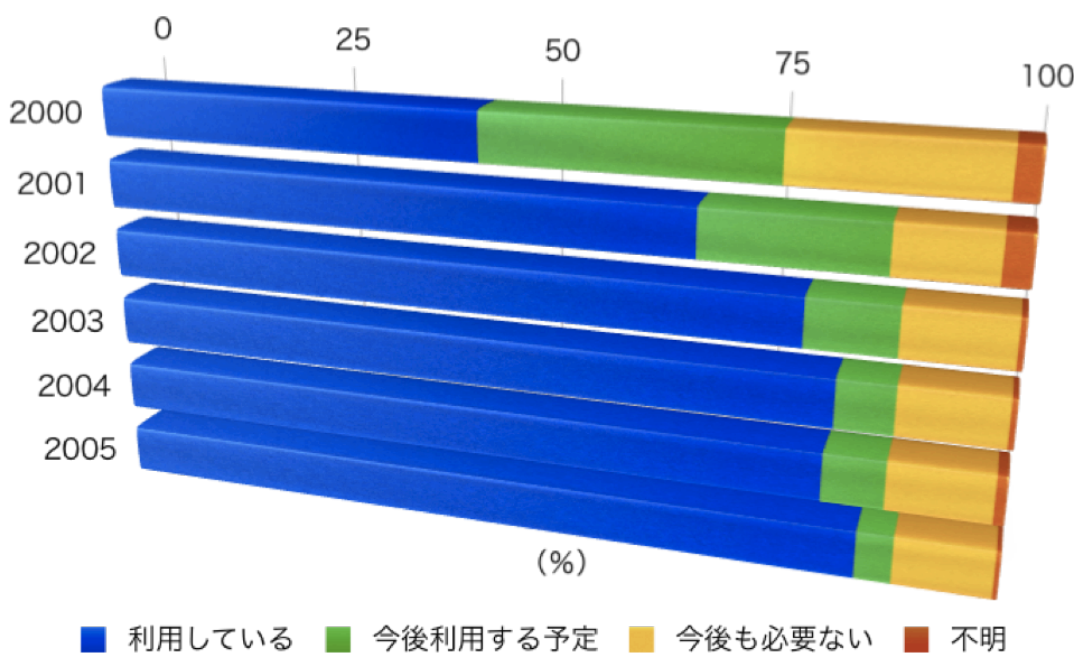
2

基盤化する情報システム



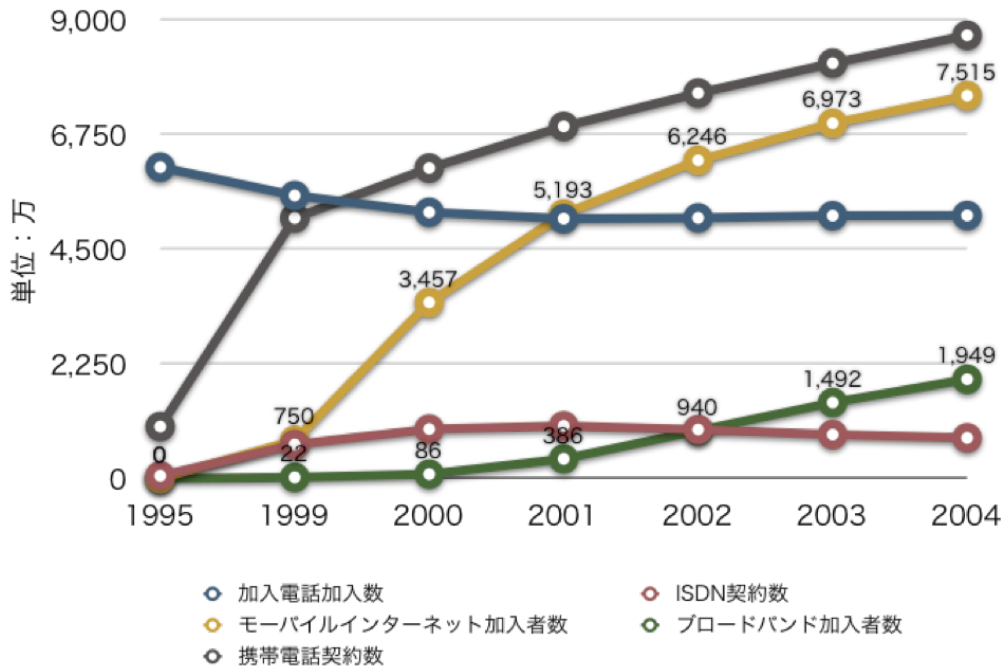
大部分の業務はコンピュータとネットワークによって駆動
ありとあらゆる作業はコンピュータとネットワークに依存している

事業所のインターネット利用状況



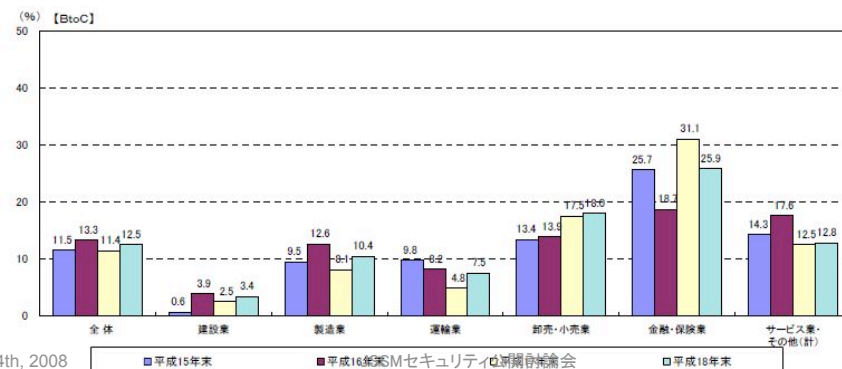
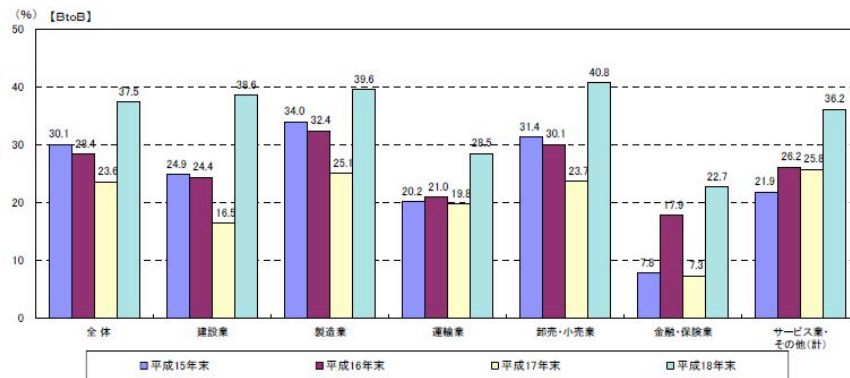
総務省「通信利用動向調査」による。常用雇用者数が5人以上の事業所。

情報通信サービスの加入・契約状況



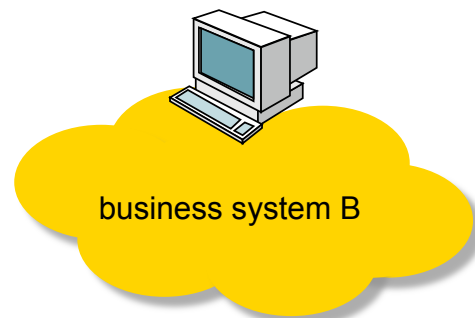
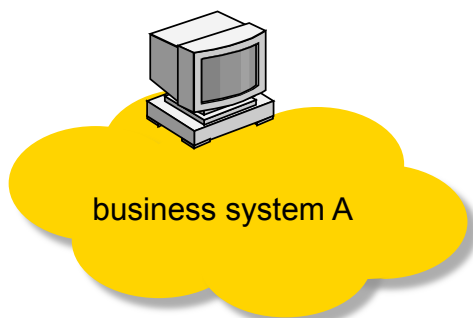
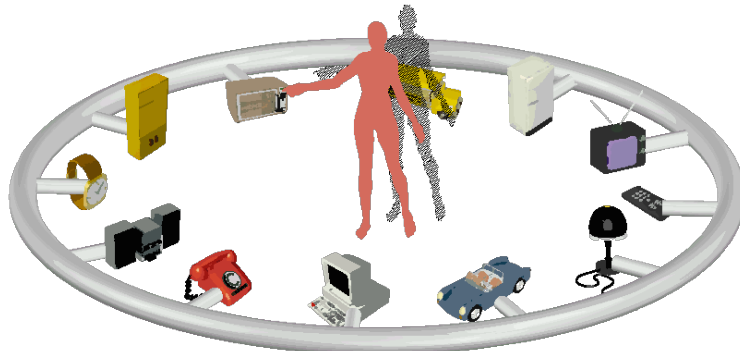
資料 (社)電気通信事業者協会「テレコムデータブック(TCA編)」(ホームページ) 総務省情報通信政策局総合政策課資料テキスト

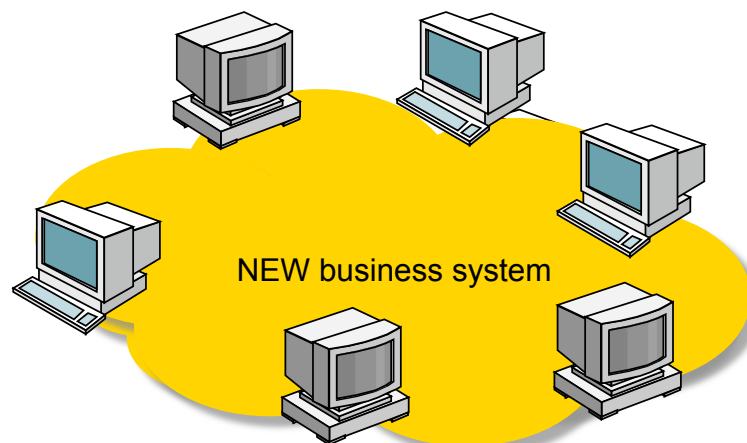
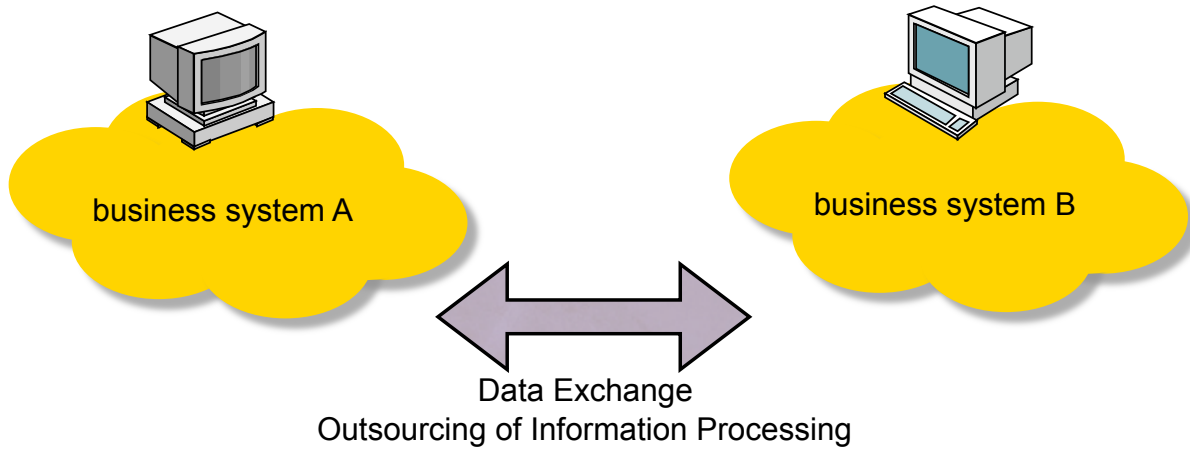
電子商取引の実施状況



もっとつながる

- Internet (network) for everything
 - これからは目に見えないコンピュータが一層接続
 - センサネットワーク, 自動車, 携帯電話, ..
 - TV, 電話,
 - インフラ統合 (infrastructure convergence)

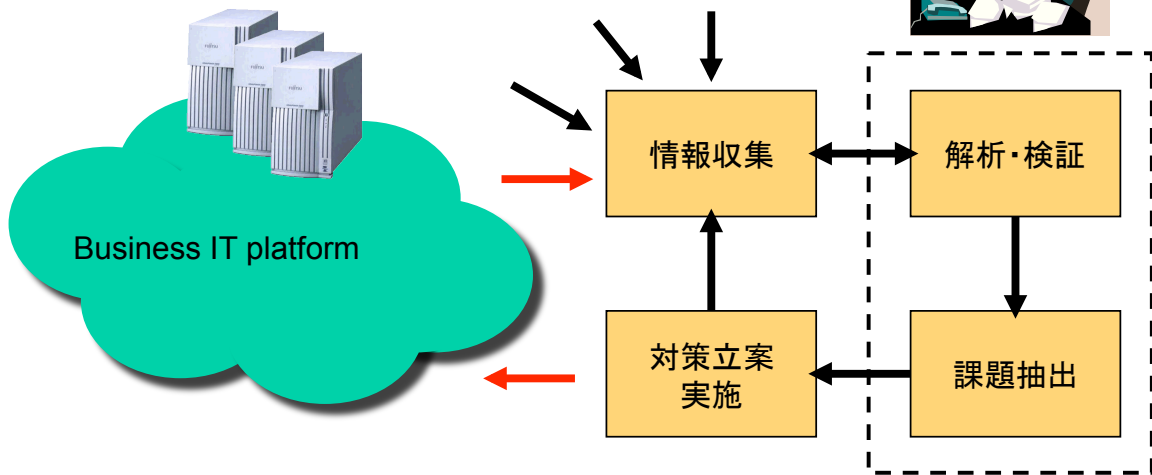




Reducing cost of operations & overhead of information processing.
Chances to develop new applications and their markets.

システムを用いた業務改善

- システムの連続的かつ合理的な改善作業
- 認知、仮説設定、検証
- 対策による「系」の変化を理解する
- 科学 (science)



情報セキュリティ政策実施の新たな課題

情報管理強化が前面に

- 重要技術情報流出に対抗するための様々なフレームワーク検討(経済産業省)
- 未成年者を対象とした携帯コンテンツ・フィルタリングのデフォルト化と、より強いフレームワークの検討(総務省、内閣官房)
- 政府文書処理と公文書館の改良により、日本版ナショナルアーカイブ体制の構築(内閣府)
- やっと「情報」を対象とした施策が前面に出てきた
- 規制強化への足音には注意必要

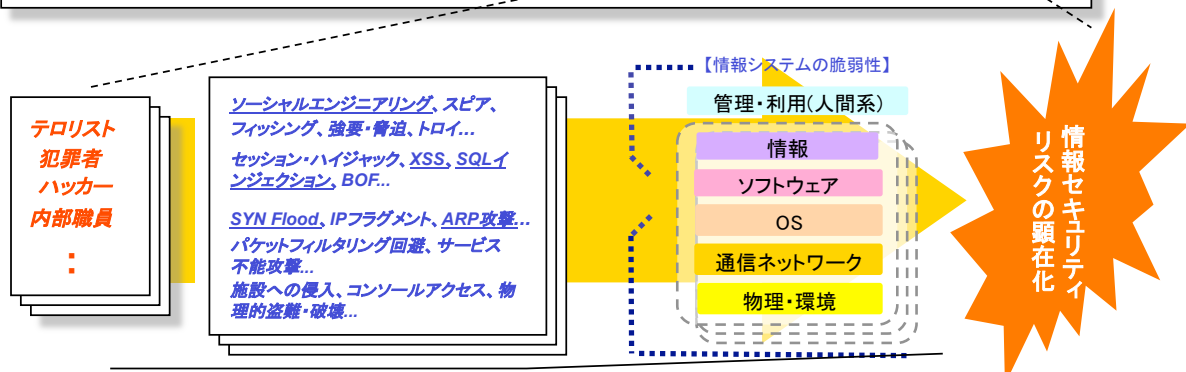
情報セキュリティリスクが顕在化するシナリオ

◆ 2006年の10大脅威 出典:IPA情報セキュリティ白書2007年版より

- 第1位 漏えい情報のWinnyによる止まらない流通
- 第2位 表面化しづらい標的型(スパイ型)攻撃
- 第3位 悪質化・潜在化するボット
- 第4位 深刻化するゼロデイ攻撃
- 第5位 ますます多様化するフィッシング詐欺
- 第6位 増え続けるスパムメール
- 第7位 減らない情報漏えい
- 第8位 狙われ続ける安易なパスワード
- 第9位 攻撃が急増するSQLインジェクション
- 第10位 不適切な設定のDNSサーバを狙う攻撃の発生

近年、傾向は変化

- ⇒ 脅威の見えない化
- ⇒ 攻撃手法の巧妙化・複合化
- ⇒ 攻撃の大規模化

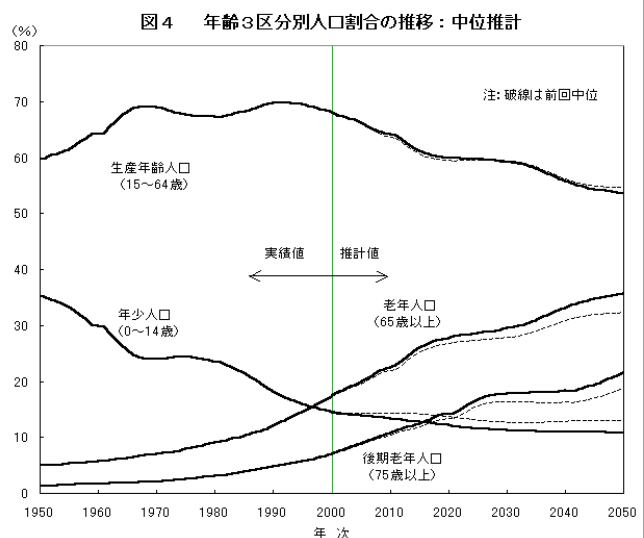


業務改善に対する勝ち組・負け組格差拡大

- ITを活用して生産性を活用しよう
- 情報システム=ビジネスそのもの
 - 内部統制だって、情報セキュリティ管理だって、情報システムを活用して実現する以外に効率的な方法はない
- 「ITを使って効率の良い仕事をする」ことを企画立案、実現するマネージャの存在が不可欠
 - ビジネス現場でのITリテラシ+BPRマインドが無い環境では、生産性すら改善できない
 - 勝ち組・負け組の格差拡大

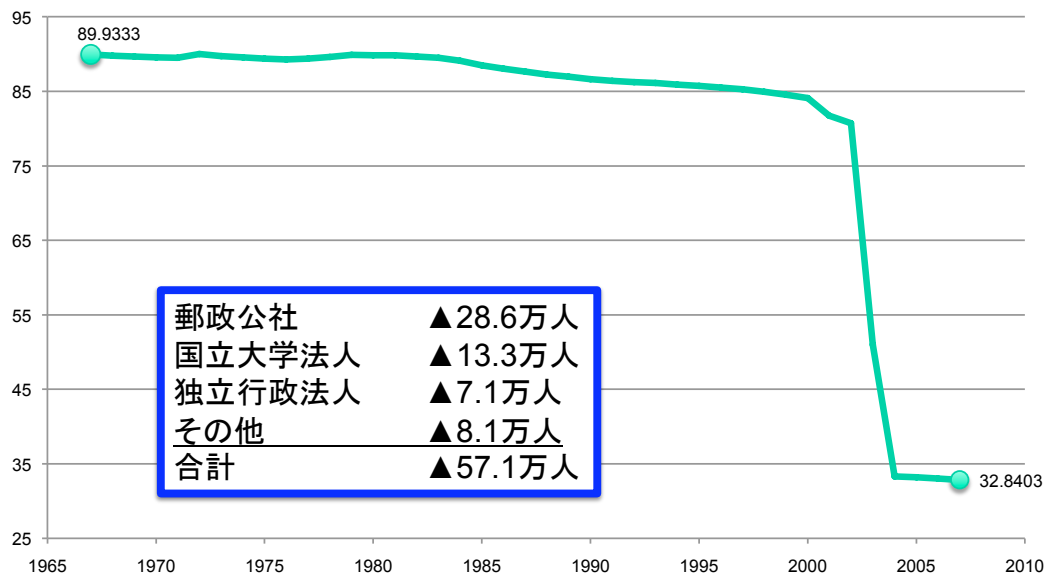
本格的な人口減少社会へ

- 高齢者はドンドン増加
 - 今は金持ち
 - これからは貧乏老人が確実に増加
- 子供は20%は減少
 - 子供への支出は今後も活発と予想
- 生産年齢人口は2008年を境に速いペースで減少
 - 非正規雇用増加
 - 25歳以下の正規雇用就労率が低下
 - 収入の二極化
 - ・ ある意味での米国化
 - ・ 中流の消滅



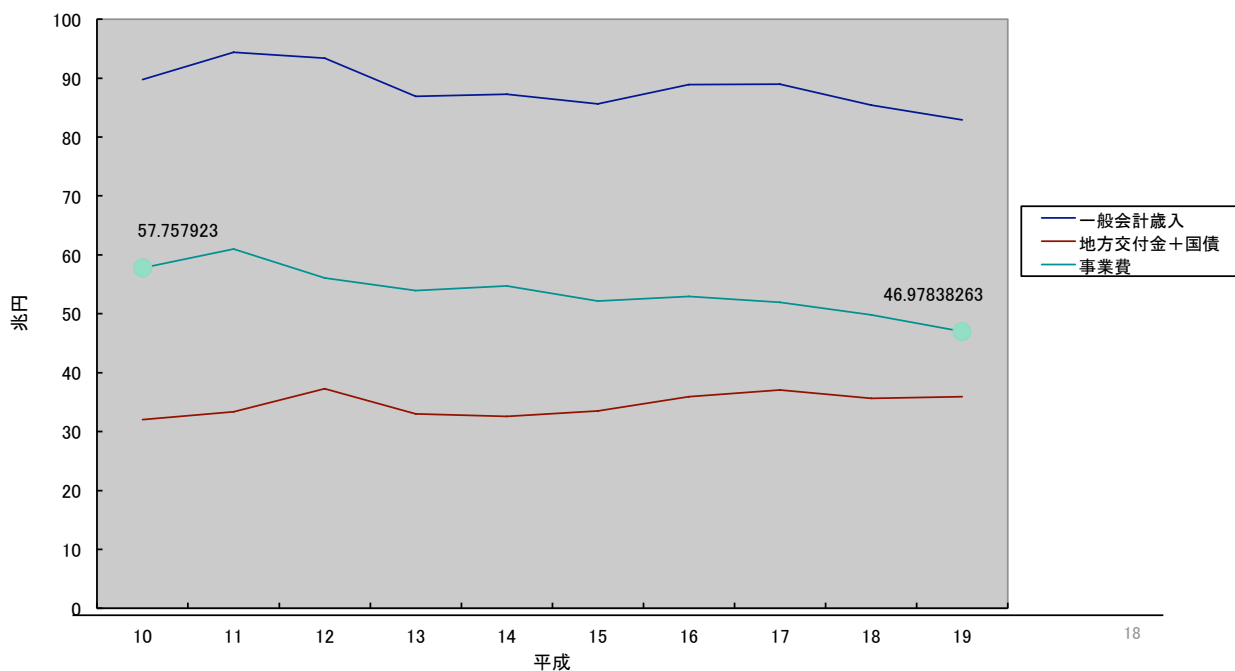
行政機関も人が減る

国の行政機関の定員の推移



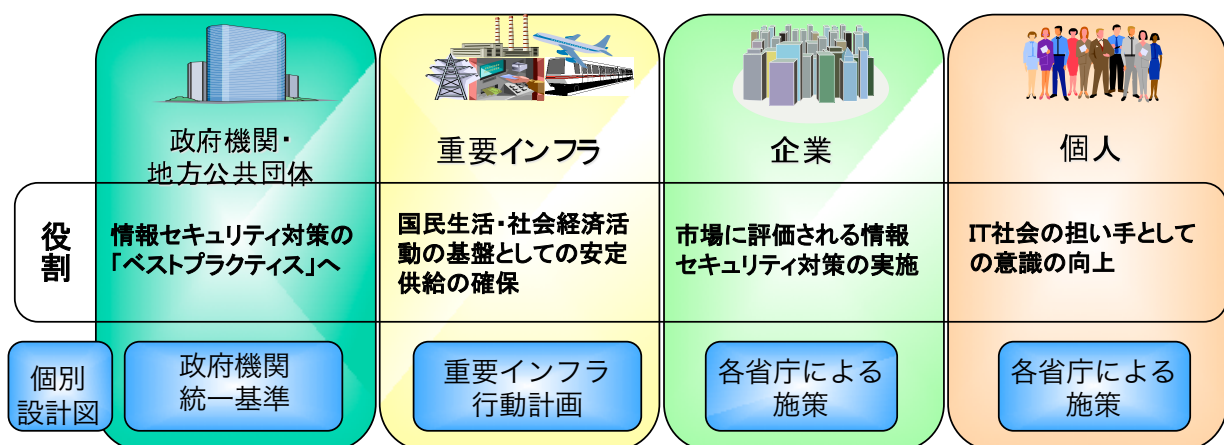
ところが事業費はそんなに減っていないのだ

政府一般会計予算推移





次期情報セキュリティ基本計画の策定


「第1次情報セキュリティ基本計画」 —今後3年間の重点政策—




横断的基盤の形成

情報セキュリティ技術戦略の推進 

情報セキュリティ人材の育成確保 

国際連携・協調の推進 

犯罪の取締り、権利利益の保護救済 

「第1次情報セキュリティ基本計画」と「セキュア・ジャパン2006」



検討体制

● 基本計画検討委員会を設置、'08/1月から検討開始

－ 座長 須藤修先生(東京大学)

－ 委員

- ・ 有賀 貞一 株式会社CSKホールディングス代表取締役
- ・ 井川 陽次郎 読売新聞東京本社論説委員
- ・ 井上 雅博 ヤフー株式会社代表取締役社長
- ・ 寛 捷彦 早稲田大学理工学術院教授
- ・ 木内 里美 大成建設株式会社社長室理事情報企画部長
- ・ 重木 昭信 株式会社NTTデータ代表取締役副社長執行役員
- ・ 下村 正洋 NPO日本ネットワークセキュリティ協会事務局長
- ・ 神保 謙 慶應義塾大学総合政策学部専任講師
- ・ 須藤 修 東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授
- ・ 関 正樹 関彰商事株式会社代表取締役社長
- ・ 高橋 伸子 生活経済ジャーナリスト
- ・ 富永 新 日本銀行金融機構局調査役兼企画役システム関連調査担当総括
- ・ 中尾 康二 テレコム・アイザック推進会議委員(KDDI株式会社情報セキュリティフェロー)
- ・ 深谷 聖治 東日本旅客鉄道株式会社総合企画本部システム企画部長
- ・ 満塩 尚史 環境省情報化統括責任者(CIO)補佐官(各府省情報化統括責任者(CIO)補佐官等連絡会議情報セキュリティワーキンググループリーダー)
- ・ 宮地 充子 北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科教授
- ・ 三輪 信雄 総合警備保障株式会社参与
- ・ 安富 潔 慶應義塾大学大学院法務研究科(法科大学院)・法学部教授
- ・ 和貝 享介 監査法人トーマツ

個人的に重要だと思う論点

- 人事制度との関係
- 正論は best practice を生まない
- 規制強化は安易な政策
- 自立(自律)した強い企業、強い個人をどのように生み出すのか
- BCP/BCMにフォーカスした政策強化

Q&A
